

## 協定留学近況報告書

記入日	2022年 10月 30日
留学先大学	リヨン第2大学
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）： ， （現地言語での名称）： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2022年9月－2023年1月
明治大学での所属	文学部 文学科 フランス文学専攻
学年（出発時本学での学年）	学部 3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

フランスに住んでいる知り合いや留学していた先輩に話を聞きました。思っていたより、リヨンにはいろんなお店があり、足りないものは現地で買うことができるので、あまり心配する必要はないです。キャンパスフランスは問い合わせの対応が遅い場合があるので、とにかく早めにアクセスすることをおすすめします。キャンパスフランスのホームページでは到着後の流れなどを詳しく動画で説明しているので、事前によく見て手続きの内容を理解しておいた方が良いでしょう。日本のコンビニのようにすぐにコピーできるようなところがありませんので、必要な書類は日本であらかじめ印刷して持っていくことをおすすめします。

### II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：長期学生ビザ	申請先：在日フランス大使館
ビザ取得所要日数：2～3週間 （申請してから何日／週間要したか）	ビザ取得費用：6773円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

証明写真、パスポートの顔写真ページ、留学先大学の受入許可書（キャンパスフランス）  
 長期ビザ申請書、証明写真、パスポート、そのコピー、キャンパスフランスのアカウント番号、入学証明書、滞在先住居証明書、残高証明書《銀行で作成してもらう》レターパック赤《郵便局で購入》（大使館）

具体的な申し込み手順を教えてください。

留学先大学から受入許可書が届いたら、キャンパスフランスの Etudes en France のオンラインページでアカウントを作成し、フォームを記入し、15600円の手続き料金を振り込みます。その後、手続き金受領のお知らせが届きます。そして事前に在日フランス大使館のサイトから予約をし、（指定の時間内は予約の必要なし）そのサイトからビザ申請書をダウンロードし、記入する。自分の予約した日に大使館に行き、ビザ申請の手続きをする。その場では、書類の確認と指紋採取、写真を撮りました。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

### ビザ取得に関して困った点・注意点

大使館で支払いの際にお釣りはもらえませんが、現金のみなので現金を用意しておく必要があります。予約は1日の受付人数が少ないので、できるだけ早く予約することが大切です。ビザ申請書は日本語ではなく英語とフランス語のみです。フランス語で記入する場合、日付や住所の書き方が違うので注意する必要があります。書き方の例がインターネットに載っていたりするので参考にすると良いと思います。

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

私は渡航前にSIMフリーにしました。セキュリティソーシャルに必要なので日本から戸籍謄本を持っていく。

## III. 現地到着後のなぐれ

### 1. 到着時の様子

利用航空会社	JAL（日本ーヘルシンキ） FINNAIR（ヘルシンキーパリ） TGV（Paris Gare de LyonーLyon Part-Dieu）				
航空券手配方法	JAL 公式オンライン ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	リヨン・サン＝テグジュペリ国際空港	現地到着時刻	14 時頃		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関（ <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車）	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	Part-Dieu 駅からタクシーで 10 分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

大学到着日	8 月 23 日 14 時頃
-------	----------------

### 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方：9 月 1 日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他（ ）
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他（ ）
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他（ ）
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他（ ）
住居の申込み手順	大学から案内が来て期日までにその指示に従った。		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前に決まりました。

### 3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	9 月 2 日	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	受付でパスポートを確認し、確認後リヨン第 2 大学のトートバッグが配られ、その中に水筒やノート、ペンなどが入っていた。そして、履修登録の紙をもらった。その後ホールに移動し、三人くらいの先生から順にスライドを用いりながら、学校についての様々な説明がありました。 別日に FEMI（語学の授業）のオリエンテーションがありました。そこではグループごとの時間割と教室を知らされました。	
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9 月 12 日から	

#### IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

##### 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

長期学生ビザを有効にする手続きをオンラインでしました。キャンパスフランスの到着後の流れで、動画で説明してくれているので簡単にできます。お金はかかりません。

##### 2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

無料のフランスの保険のセキリティソシアルに加入するために出生証明書が必要なので、日本で取得した戸籍謄本を、在リヨン日本大使館に持って行き、翻訳してもらいました。期間は一週間くらいで、受け取る際に9ユーロを支払いました。現金のみなので注意する必要があります。在リヨン大使館ではベルを鳴らしてもなかなか人が出てこなくて、長時間待たされました。

##### 3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

住居の近くのBNP Paribas にパスポートのコピーと住宅証明と入学証明書を持っていき、個人情報などを書く書類を受け取りました。その紙を書いたらいつでも来ていいと言われたので、一週間後くらいに行って受付の人に紙を渡しました。その一週間後くらいにメールとSMSが届き、アプリに入る際に必要な番号が届きました。その内容が分からなかったので、店舗まで行くとその場で優しく教えてくれました。カードは後日、郵便で届きます。

##### 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

携帯電話は日本から持っていき、リヨンに着いてからFreeと契約し、SIMカードを購入しました。フランスでの住所などの個人情報を入力し、プランを選択して、決められた複数の選択肢の中から自分で電話番号を選びます。手続きは機械で行うため非常に簡単ですすぐに終わりました。月ごとのプランなので最初に購入した時のカードから月が替わるごとに自動で引き落とされます。私の契約は5Gで210GB、無料の通話、SMS、MMSのプランで月額19.99ユーロです。電源を切るとPINコードを入力する必要がありますので覚えておく必要があります。どの携帯会社と契約してもスーパーやショッピングモールでは接続が非常に悪いので、その施設のWi-Fiを利用します。FreeのSIMカードはフランス国外で25GB以内使うことができます。その場合、設定から海外ローミングをオンにする必要があります。



ローヌ川



トラム

## V. 履修科目と授業について

### 1.履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に（7月19日頃）

オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他（ ）

到着後に（10月3日頃）

オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他（留学生課の事務室に事前に渡された履修登録の紙を渡しに行った。）

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

留学生は指定された用紙に受けたい授業のコードと名前と教授のサインをもらって、その紙を留学生課に提出するだけで登録することができます。留学生用授業とFEMIとスポーツは教授のサインは必要ありません。授業が9月に開始してから約一か月いろんな授業を受けてから履修を決めることができるのは良かったです。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

出発前に登録した留学生用の授業は定員があり、私は希望する全ての授業を受けることができましたが、定員オーバーにより受けることができない人もいました。その選択した授業は現地で削除することもできます。



学校のお庭

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00				体育 (バドミントン)			
9:00				体育 (バドミントン)			
10:00	FEMI (語学の授業)	Compétence s Orales Intermédiaire s B1	Art contemporain Genre(19e- 21e siècle				
11:00	FEM I(語学の授業)	Compétence s Orales Intermédiaire s B1	Art contemporain Genre(19e- 21e siècle				
12:00	Lyon,une métropole européenne ?			Introduction L'histoire de l'art			
13:00	Lyon,une métropole européenne ?			Introduction L'histoire de l'art			
14:00							
15:00							
16:00		Lyon et son histoire	FEMI (語学の授業)				
17:00		Lyon et son histoire	FEMI (語学の授業)				
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							



PDA キャンパスの体育館

## VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

リヨン第2大学には二つのキャンパスがあり、PDAは敷地が広くて、スポーツは主にそこで行われます。しかしブロンという田舎の方にあるので大学の周りにはあまりお店がないです。もう一方のBDRはあまり大きくはないですが、リヨンの中心地であるベルクールに近いのでお昼を食べに行ったり、学校帰りに買い物をしたりすることができます。そしてお庭や銅像があったりして私はBDRの方が好きです。また、リヨン第2大学はスポーツの種類がとても多いのでスポーツを受けることをおすすめします。なかなかフランス人とお友達になれる機会が少ないのでスポーツの授業を受けることで仲良くなりやすいと思います。私が受けている留学生用授業のLyon, une métropole européenne?という授業では10月から毎回の授業が校外で行われています。毎回、指定されたリヨンの地域に集合し、先生がその土地を説明しながらクラスメイトの20人くらいで歩きます。この授業では実際にリヨンの街を見ながら、歴史などを知ることができるのでとても良い授業だと思います。この他にもリヨン第2大学には留学生用の授業がいくつかあるのでおすすめです。広い教室には大きな絵が飾られていて素敵です。リヨンの大学生はほとんどCROUSという名前の宿舎に住んでいて、私の部屋は個人で、キッチンが共有タイプを選びましたが、部屋にキッチンがあるstudioを選択した方がより広し、楽かなと思いました。リヨンにはTCLカードという交通機関のカードがあって、最初にそのカード代の5ユーロを払い、学生なので毎月、そのカードに25ユーロチャージすることでメトロ、トラム、ケーブルカーに乗ることができるのでとても便利です。リヨンの街を見下ろすフルヴィエールのノートルダム大聖堂の夜のライトアップはとても綺麗です。そして10月には映画フェスティバル、12月には光の祭典など様々なイベントがあります。夏は日本より湿気がないので過ごしやすく、気温は10月まで暖かいです。さらに人々が優しいのでリヨンで留学することをおすすめします。



Vieux-Lyon からのフルヴィエールのノートルダム大聖堂

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

学校が始まってから、毎日新しい体験をしたりして時の流れがすごく早く、あっという間です。授業で先生の話すスピードが非常に早いのでリスニング力を鍛えておく必要があります。私はフランス語で授業を受けていますが、友達によっては英語で会話したりする子もいるので、英語も話せるとより良いのかなと思いました。授業は教科書がなく履修登録より前には留学生は大学の授業サイトにアクセスすることができず、レジュメもないので、例えば、絵画の授業を受ける場合は絵画の用語や人名などをフランス語であらかじめ知っておく必要があると思いました。入学までの手続きは来たメールをよく確認し、期日を守れば問題ないと思います。



### リヨン市庁舎

(普段は入ることはできず、ヨーロッパ文化遺産の日に無料で入ることができた)